

「親子で遊ぶ 木とのふれあいワールド パート2」展

(1) 趣 旨

当館は、緑豊かな森の中にあります。森の中では、四季を通じて森の豊かな恵みを体験できるような講座や学習活動を展開しています。一方、私たちは太古の時代から森の中で生活し、木々に囲まれた暮らしをしてきました。家を建てる建築材や生活調度品をはじめ、祭事や宗教行事などの品々にいたるまで木を利用し、また素材を生かしながら目的にあった使用をしてきました。しかし、現在では木材製品よりも安価で扱いやすいプラスチックなどの人工製品が多くなり、それにともない子どもたちの周囲にも森や木々が減ってきています。

今回の展覧会では、来場者が木で作られた展示品を見て、遊び、考えることで、生活と共にあった木の道具、木を利用した人々の知恵にふれることができる機会を設けました。



[主 催] 美濃加茂市民ミュージアム、朝日新聞社名古屋本社

(2) 会 期 2004 (平成16) 年 9 月 17 日 (金) ～ 10 月 24 日 (日) < 32 日間 >

(3) 観 覧 料 一般 300 円 (200 円)、中学生以下 無料
() は 20 名以上の団体料金及び、かるちすとくらぶ料金

(4) 会 場 企画展示室・美術工芸展示室・エントランスホール

(5) 展示点数 約 300 点

(6) 関連行事

① 子ども造形ワークショップ「きって、うって、ふしぎなキー木で生きものなどをつくる」

のこぎりや金づちの使い方になれながら、木片を組み合わせてふしぎな生き物などをつくりました。講師 辻 泰秀氏 (岐阜大学教育学部助教授)

(2004 (平成16) 年 9 月 18 日 (土) 10:00～15:00/会場: 工芸室/参加料 100 円)

② 子ども造形ワークショップ「ころころ がたがた たのしいキー木の動くおもちゃをつくる」

木片をくっつけたりしながら、動くおもちゃをつくりました。

講師 辻 泰秀氏 (岐阜大学教育学部助教授)

(2004 (平成16) 年 9 月 19 日 (日) 10:00～15:00/会場: 工芸室/参加料 100 円)

③ ミュージアムシアター「トントンギコギコ 図工の時間」

ドキュメンタリー映画「こどもの時間」の第 2 弾。東京のある小学校に通う子どもたちの図工の時間の様子を映画にしたものです。(上映時間 99 分)

(2004 (平成16) 年 10 月 9 日 (土) ① 13:30～ ② 18:30～ /会場: 緑のホール/観覧料 大人 500 円
中学生以下 無料)

④ ミュージアムフォーラム「木の力、人の技」

再生可能な資源である木を素材にして、「ものづくり」を続けてきました。自然との調和をうまくはかりながら、木の持つ力を未来にどのように伝えていけばよいのかを、参加者と共に考える機会としました。

講師 稲本 正氏 (オークヴィレッジ代表、工芸家)

(2004 (平成16) 年 10 月 24 日 (日) 14:00～15:30/会場: 緑のホール/参加料 500 円)

(7) 巡回会場共通パンフレット

「親子で遊ぶ木とのふれあいワールドパート2」

A2 変形判 9 頁

